

# 医療のTQMモデル確立に向けた軌跡とこれから

QMS-H (Quality centered Management System for Healthcare: 医療における質中心経営管理システム)

2023年3月5日(日) 9:30~15:35 早稲田大学63号館03,04,05会議室  
(Zoomによる同時配信も行います ※音声の乱れが生じる可能性があります。ご了承ください。)

QMS-H研究会代表: 棟近雅彦(早稲田大学), 顧問: 飯塚悦功(東京大学), 水流聡子(東京大学)

QMS-H研究会は、大学の工学系研究者と病院との共同研究により、「QMSアプローチ」による医療の質・安全の向上をめざしてきました。QMSは、代表的なマネジメント技術であり、質のよい製品・サービスを組織的に提供し、さらに改善を行うための仕組み、仕事のやり方です。QMS-H研究会では、医療にふさわしいQMSの形態はどのようなものであるのか、それを病院に導入・推進するにはどのようなやり方をすればいいのか、先駆的な研究を続けてきました。

本年度は、本研究会で長年活動されている株式会社麻生 飯塚病院が、デミング賞を受賞されました。これは、優れたTQMを実施されている組織に贈られる賞です。このことを記念いたしまして、本年度シンポジウムでは特別企画として、飯塚病院の福村文雄特任副院長に「飯塚病院におけるTQMの推進 ~デミング賞挑戦を通して得たものは?~」というタイトルで、ご講演いただきます。また、昨年度に引き続き、各参加病院のQMS活動における重点課題や共同研究テーマを推進してきました。それらの成果をご報告いたします。みなさまのご参加をお待ちしております。

## プログラム(予定)

- I はじめに (棟近 雅彦 早稲田大学教授)
- II 共同研究グループの成果発表 - 文書管理, QMS維持・継承 -  
(ベルランド総合病院 田中 宏明 氏, 古賀総合病院 / 日本科学技術連盟 ISO審査登録センター 小山 徳子 氏)
- III 特別企画「飯塚病院におけるTQMの推進 ~デミング賞挑戦を通して得たものは?~」  
(デミング賞受賞記念講演: 株式会社麻生 飯塚病院 特任副院長 福村 文雄 氏)
- IV 参加病院からの重点課題テーマの成果報告  
ルームA: 前橋赤十字病院, 明石市立市民病院, 心臓血管センター 金沢循環器病院,  
川口市立医療センター, 藤田医科大学病院  
ルームB: 大久野病院, 埼玉病院, 古賀総合病院, 仙台医療センター
- V 学生による病院との共同研究テーマの発表 (静岡大学, 東海大学, 早稲田大学 学生)
- VI 企画運営委員会の報告 - QMS-H研究会の将来ビジョン -  
(金子 雅明 東海大学准教授, ベルランド総合病院 田中 宏明 氏)
- VII 今年度のまとめと来年度の計画 (棟近 雅彦 早稲田大学教授)
- VIII おわりに (飯塚 悦功 東京大学名誉教授)

## 申込方法

参加費は無料です。

①ご氏名, ②ご所属, ③職種, ④E-mailアドレス, ⑤参加方法(対面 or オンライン) の5点を記入の上,  
2月28日(火)までに、シンポジウム事務局まで、E-mailでお申し込みください。

E-mail: [gms-h-secretary2@tqm.mgmt.waseda.ac.jp](mailto:gms-h-secretary2@tqm.mgmt.waseda.ac.jp)

※後日、お申し込みいただいた方全員に、当日のオンライン会議室への入室方法をご案内いたします。

シンポジウム事務局 E-mail: [gms-h-secretary2@tqm.mgmt.waseda.ac.jp](mailto:gms-h-secretary2@tqm.mgmt.waseda.ac.jp)

TEL: 03-5286-3304 (在宅勤務を継続しています)

QMS-H研究の詳細は、<http://gms-h.org/index.html> をご参照ください。